

No.	020	—	3001	事務事業名	(上水) 水道施設整備事業	細事務事業名		公的関与	3				
PLAN	課名	水道課	係名	工務係	電話番号	089-909-7900	メールアドレス	suido@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	補助等	実施計画	非該当	事業期間	17年度～29年度				
	総合計画	政策目標	第2章 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	4 上下水道等の整備		主要施策	(3) 水道事業の健全運営				
	事業の対象	地域住民（水道利用者）、ポンプ場施設、配水池施設、導・送・配水管施設等				根拠法令							
	事業の目的	最終的	水道施設の老朽化に伴う施設の改良及び配水管等の布設替、公共下水道事業の実施による給水量の増加等に対し、浄水場施設の設置等施設整備を行い、安全で安心できる水道水の供給を行います。			今年度	計画的な施設整備を行い、安全で安心できる水道水の供給を行います。						
	活動内容	①	配水池・ポンプ場等の新設及び改良工事			④							
		②	導・送・配水管の布設工事			⑤							
		③	上記工事及び翌年度工事等に伴う設計委託										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標			
		進捗率	全体事業費 / 完了年度事業費計		%	目標	90	98	100	100			
				実績	90	98							
					目標								
					実績								
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	水道事業会計			費目名	上水道事業			費			
	直接事業費	平成 27 年度決算		平成 28 年度決算		平成 29 年度予算		備考					
		国・県支出金	87,314 千円		75,175 千円		26,300 千円						
		地方債	411,000 千円		235,600 千円		163,900 千円						
		その他特定財源	9,346 千円		9,188 千円		12,450 千円						
		一般財源	86,016 千円		97,494 千円		106,850 千円						
		計(A)	593,676 千円		417,457 千円		309,500 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.700 人	10,237 千円	2.000 人	11,928 千円	2.000 人	12,024 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		603,913 千円		429,385 千円		321,524 千円						
一次評価者	工務係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	統合/終期設定
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	水道基準に適合した水道水の安定供給のため、老朽化した水道施設の改良と高度浄水処理施設の導入は必要です。												
有効性	膜ろ過設備の導入と耐震管路の構築は、水の安定供給に有効と言えます。												
達成度	年次計画に基づいて、事業を実施しており、平成29年度で完了します。												
効率性	年次計画に基づいて、事業を実施しています。												
当面の課題	現在適正に管理されており、計画どおりに実施しています。												
改 革 画	平成29年度で完了します。												
二次評価者	水道課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	縮小
二次評価での指摘事項	水道施設の整備は、安全な水の安定供給のため大切な事業です。平成29年度に完了する統合簡易水道事業の実績を踏まえ、持続可能な水道事業とするため中長期的な整備計画を検討してください。												

No.	020	—	3002	事務事業名	(上水)(給水・水源)施設維持管理	細事務事業名		公的関与	3				
PLAN	課名	水道課	係名	工務係	電話番号	089-909-7900	メールアドレス	suido@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	補助等	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度				
	総合計画	政策目標	第2章 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	4 上下水道等の整備		主要施策	(3)水道事業の健全運営				
	事業の対象	給水施設、水源施設、送配水施設				根拠法令							
	事業の目的	最終的	施設の改良工事や他事業に伴う導・送・配水管の布設替工事を行うことで、施設能力等を維持するとともに事故の防止に努めます。			今年度	他事業に伴う導・送・配水管の布設替工事を行います。						
	活動内容	①	配水池・ポンプ場等の改良工事			④							
		②	他事業に伴う導・送・配水管の布設替工事			⑤							
		③											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標			
				事業の性質上、指標設定になじまない。		目標							
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
DO	予算費目	会計	水道事業会計		費目名	上水道事業			費				
	直接事業費		平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	27,380 千円	11,865 千円	12,350 千円								
		一般財源	4,922 千円	671 千円	3,500 千円								
	計(A)	32,302 千円	12,536 千円	15,850 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000 人	6,022 千円	1.000 人	5,964 千円	1.000 人	6,012 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		38,324 千円	18,500 千円	21,862 千円								
一次評価者	工務係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	廃止/休止
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	関係課と協議を行っており、事業内容は住民ニーズに応えたもので、適切といえます。												
有効性	関係課と協議を行っており、事業内容が重複することもなく、適切といえます。												
達成度	関係課と協議を行った上で、安全面に配慮して実施していることもあり、事故発生件数も0件で目標を達成しているといえます。												
効率性	他事業に伴って導・送・配水管の布設替工事を行っていることから、無駄がなく効率性が高いといえます。												
当面の課題	主に他事業に伴う導・送・配水管の布設替工事を行っており、関係課との協議を経て、適正に実施しています。												
改 革 画	今後も関係課との協議を経て、他事業に伴う導・送・配水管の布設替工事等を行っていきます。												
二次評価者	水道課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	縮小
二次評価での指摘事項	他事業の施行のため大切な事業です。二重投資を避けるためにも、情報共有を通じて円滑な対応に努めてください。												